



メタバースの投資テーマ④

グローバル仮想世界株式戦略ファンド
愛称：フューチャーメタバース
追加型投信/内外/株式

▶ 本レポートでは、足元の基準価額の動向に加えて、当ファンド主要投資対象のグローバルメタバースファンド(円建て、ヘッジなしクラス)における投資テーマと関連銘柄、また設定から約4ヵ月経過しましたので最新のポートフォリオ・マネジャーのコメントについてもご紹介いたします。

足元の基準価額の推移と投資環境

当ファンドの7月25日現在の基準価額は1万口当たり8,601円となりました。設定(2022年3月22日)来の基準価額の推移を見ますと、堅調スタート後、4月中旬から下落基調を辿り、一時8,000円を割り込む場面もありましたが、直近は底堅い動きとなっています。(図表1)

足元の投資環境は、欧米でインフレ高進が続き、各中央銀行が急ピッチの利上げを余儀なくされる状況にあります。引き続き、**金融当局がインフレを抑え込みつつ経済をソフトランディング(軟着陸)出来るか**、予断を許さない状況にあります。

ただ、その中で景気後退(リセッション)懸念を織り込む形で原油や銅など**国際商品価格は下落基調に転じている**ことから、足元の**高インフレは次第に収まってくる**と考えられ、株式市場でも業績の良い銘柄を中心に、見直し買いが入りやすい展開になると考えます。

[図表1. 設定来の基準価額の推移]
(期間：2022/3/22～2022/7/25、日次)



※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。
※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆又は保証するものではありません。

産業向けメタバース

【双子の世界：デジタル・ツイン】

メタバースと言いますと「消費者向け」のイメージが強く、HMD(ヘッドマウント・ディスプレイ)を被って仮想世界に入場し、アバターを介してコミュニケーションを行う姿を思い浮かべる人が多いと思います。

一方で、メタバースには**産業向け用途での市場拡大**も期待されており、代表的な例としては「**デジタル・ツイン**」があります。「デジタル・ツイン」とは、**現実の世界を「双子(ツイン)のように」コンピューター上で再現する技術**であり、現実世界に模倣して構築された仮想世界のことです。例えば、仮想都市を構築すれば、災害時のシミュレーション精度は高まり、インフラの設計などに活用できます。また自動運転の走行テストについても、一部は既に仮想空間上で実施されています。本稿では、**様々な分野に広がりを見せる「デジタル・ツイン」**について見ていきたいと思います。

仮想空間で走行実験



※上記はイメージ図です。

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はおお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

米エヌビディアの「オムニバース」

「デジタル・ツイン」を語る上で必ず登場するのが、**米半導体メーカー・エヌビディアが提供する「オムニバース」**です。世界的な半導体メーカーである同社は、画像処理に特化したプロセッサである「GPU(グラフィック・プロセッシング・ユニット)」で世界トップシェアの座にあります。最近ではAI(人工知能)向け、データセンター向けや、自動運転技術向けのプロセッサでもシェアを伸ばしており、幅広い領域で演算処理の土台を担っています。

同社は、現実の世界の物事を仮想世界で再現する**デジタル・ツインを構築するためのツール基盤「オムニバース」**を展開しており、利用者が急拡大しています。2020年12月から「ベータ版」(テスト版)をリリースしており、**2021年11月から本格的に市場投入**しています。

大手企業では、**米飲料大手ペプシコ**や**米Eコマース大手アマゾン**など消費関連企業に加え、**スペインの洋上風力発電大手シーメンスガメサ・リニューアブル・エナジー**等も同社プラットフォームを利用しています。例えば米アマゾンの場合、物流施設内のレイアウトや自動化ロボットの動作検証などにデジタル・ツインを活用しています。また、シーメンスガメサ・リニューアブル・エナジーの例では、風況や海況をシミュレーションし、洋上風力発電の配置を最適化するために利用しています。

ここで重要なのは、**デジタルツインは、現実空間の「変化」もデータとして取り込み仮想世界に再現する**、という点です。現実世界の状況が常に仮想世界に反映されることで、例えば物流施設内のどこでトラブルや故障が発生したのか、その待ち時間を短縮するためにどうすれば良いか、といったことが瞬時に分かります。自動運転の走行テストでは、AIに様々な走行状況を「学習」させることが重要ですが、現実世界と連動した仮想世界で走行テストを行えば、より精度の高い「学習」ができるといえるでしょう。



※上記はイメージ図です。

様々な産業への広がり

デジタル・ツインの広がりで見られる恩恵を受ける企業としては、上述のエヌビディアのようにプラットフォームを開発している企業に加え、シミュレーションソフトや製図・設計ソフトを提供するソフトウェア企業も、有力なデジタル・ツイン銘柄として注目されています。**製造業、建設現場、都市計画、インフラ開発**といった様々な領域で、**今後メタバースの利用が拡大する可能性**があると考えています。

＜本資料に関してご留意いただきたい事項＞

■本資料は情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

投資先ファンドにおけるデジタル・ツイン関連企業の投資銘柄例のご紹介

ダッソー・システムズ（フランス、メタ・サービス関連）

メタバース

×

モノ作り

業種：ソフトウェア

(GICS産業サブグループ：ソフトウェア・サービス)

【運用チームによる銘柄選択の主なポイント】

◎ 企業概要

- フランスのソフトウェア開発企業で、**3D(三次元)映像を用いた設計、シミュレーション関連ソフトウェア**を手掛けます。エアバスやBMWなど、様々な産業の大手企業が同社の顧客です。
- 3DEXPERIENCE**カンパニーを標榜しており、企業や個人にバーチャル・ユニバースを提供することで、ユーザーによる製品設計や生産、保守に革新的な変革をもたらします。

【図表2.ダッソー・システムズの株価推移】

(期間：2018/1/2～2022/7/22、日次)

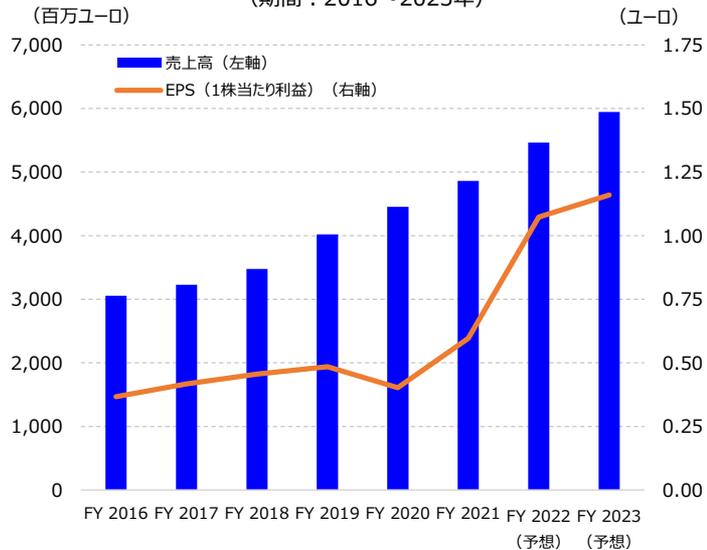


◎ 投資のポイント

- 同社が得意とする「**デジタルツイン**」は、都市や工場など**物理空間を仮想空間上に再現し、製品の性能試験等に活用する技術**です。こうした「**産業用メタバース**」の普及余地は大きく、同社業績の追い風になるものと予想されます。
- 金利上昇を受け、株式市場で**グロース(成長)株**が売られる動きが続いており、**割安感が強まっている点**にも注目されます。

【図表3.ダッソー・システムズの売上高・EPSの推移】

(期間：2016～2023年)



(出所)上記のグラフは、Bloombergデータを基に岡三アセットマネジメント作成

※ 上記の個別銘柄はあくまで説明のための例示であり、投資先ファンドの組入れを示唆・保証するものではありません。また、特定銘柄の売買等の推奨、価格等の上昇や下落を示唆するものではありません。

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はおお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

投資先ファンドのポートフォリオ・マネジャーのメッセージ

皆様、こんにちは。

当ファンドの共同ポートフォリオ・マネジャーを務める、ニューバーガー・バーマンの**フェリックス・チェン**です。株式市場の変動性が高まっている状況では御座いますが、**メタバース関連企業は魅力的な投資機会を提供しているもの**と考えます。当面の株式市場の見通しについて、ご説明させて頂きたく存じます。

■ バリュエーション調整は一巡、今後は業績成長にフォーカス

本年に入って、金利上昇やウクライナ危機を受けてグロース(成長)銘柄のパフォーマンスが悪化しました。これは、グロース企業の業績が悪化したというよりも、バリュエーションが切り下がったことが主因です。足下では、グロース銘柄が多く含まれるナスダック総合指数を見ても、予想PER(株価収益率)水準はコロナ禍前と同水準、過去平均を下回る水準まで切り下がっています。**バリュエーション調整は既に一巡した**と見ており、今後は**企業の業績成長が株価パフォーマンスを左右する局面**に入ると見ています。

ナスダック総合指数 予想PERの推移



■ 当ファンドの運用について

本稿で取り上げている通り、**メタバース市場の拡大は緒に就いたばかり**であり、**関連企業の業績成長性は高い**と考えています。引き続き、徹底したボトムアップリサーチを通じ、投資家の皆様にリターンをお届けできるように鋭意取り組んで参ります。未永く、当ファンドをご愛顧いただければ幸いです。

ポートフォリオ・マネジャー
フェリックス・チェン



(出所) ニューバーガー・バーマン ポートフォリオ・マネジャーからのメッセージは2022年7月20日現在のもの。

※ グラフは、Bloombergデータを基に、岡三アセットマネジメント作成。

※ 本資料のデータ・分析等は過去の実績や将来の予測、作成時点におけるニューバーガー・バーマンの判断を示したものであり、将来の投資成果および市場環境の変動等を示唆・保証するものではありません。

<作成：運用本部>

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

グローバル仮想世界株式戦略ファンド（愛称 フューチャーメタバース）に関する留意事項

【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長(金商)第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様へ帰属します。ファンドは、国内外の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」があります。その他の変動要因としては「カントリーリスク」があります。

※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 投資信託は預金商品、保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託の設定・運用は投資信託委託会社が行います。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要性が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込の受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上りが小さかった場合も同様です。
- 投資対象とする投資信託証券にかかる購入・換金申込みの受付の中止および取消、取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>

- 購入時
 - 購入時手数料：購入金額(購入価額×購入口数)×上限3.3% (税抜3.0%)
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時
 - 換金手数料：ありません。
 - 信託財産留保額：ありません。

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>

- 保有期間中
 - 運用管理費用(信託報酬)
 - ：純資産総額×年率1.298%(税抜1.18%)
 - 運用管理費用(信託報酬)の実質的な負担
 - ：純資産総額×年率1.948%程度
 - 実質的な負担とは、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を含めた報酬です。なお、実質的な運用管理費用(信託報酬)は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。
 - その他費用・手数料
 - 監査費用：純資産総額×年率0.0132% (税抜0.012%)
 - 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用を信託財産でご負担いただきます。また、投資対象とする投資信託証券に係る前記の費用等、海外における資産の保管等に要する費用を間接的にご負担いただきます。(監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)
 - お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
 - 詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

グローバル仮想世界株式戦略ファンド（愛称 フューチャーメタバース）
販売会社一覧

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれる場合があります。

(2022年7月26日現在)

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
(金融商品取引業者)					
岡三証券株式会社	関東財務局長(金商)第53号	○	○	○	○
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長(金商)第169号	○			
寿証券株式会社	東海財務局長(金商)第7号	○			
三縁証券株式会社	東海財務局長(金商)第22号	○			
静岡東海証券株式会社	東海財務局長(金商)第8号	○			
株式会社証券ジャパン	関東財務局長(金商)第170号	○			
JIA証券株式会社	関東財務局長(金商)第2444号	○			○
野畑証券株式会社	東海財務局長(金商)第18号	○			○

※岡三証券株式会社は、一般社団法人日本暗号資産取引業協会にも加入しております。

<本資料に関するお問合わせ先>

 フリーダイヤル **0120-048-214** (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)